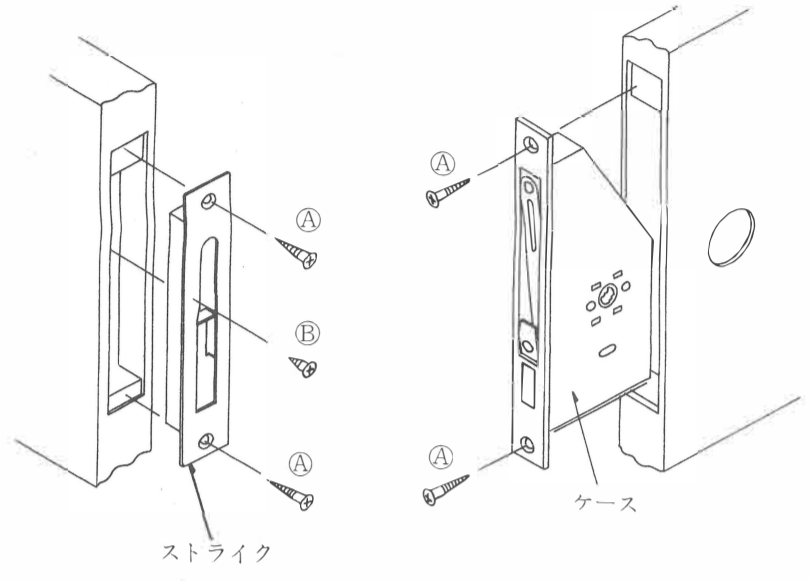


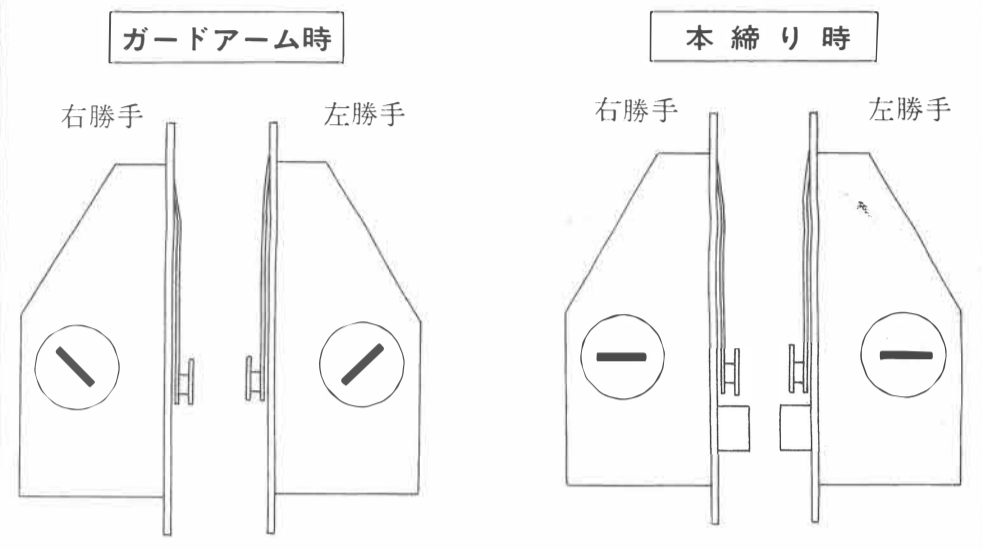
1. 右下の切込型紙に従って取付穴をあけてください。
2. ケース、ストライクを取付ネジ④及び⑤にて取り付けてください。

(注意)
取付ネジ⑤は防犯上必要ですから必ず取り付けてください。
又、取付ネジ⑤のみ寸法が違いますから注意してください。

取付ネジ寸法
アルミ、スチール扉 ④M4×12 ⑤M4×6
木扉 ④φ3.8×25 ⑤φ3.5×20



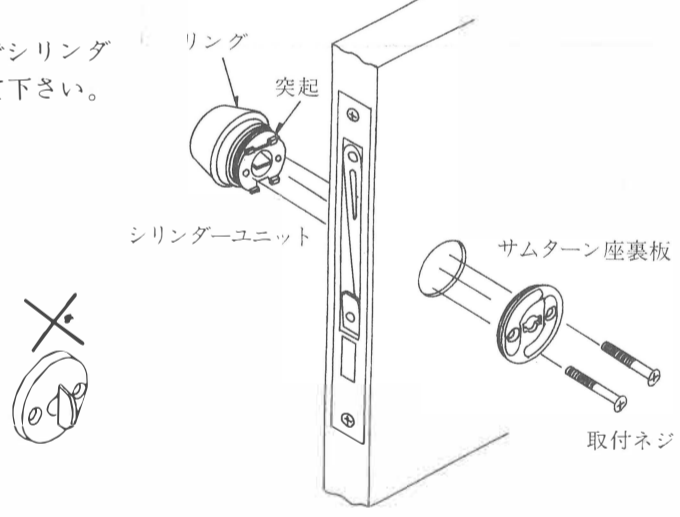
- 取扱い説明
1. 解錠……………サムターンツマミが縦の状態です。
 2. ガードアーム時…サムターンツマミが45°の状態です。アームがストライクに引っ掛けり扉は約100mm開きます。又開ききった状態で止めておく事もできます。
(来客時又は換気をしたい時等にお使いください。)
 3. 本締り時……………サムターンツマミが横の状態です。
(外出時や就寝時は必ずこの状態にしてください。)



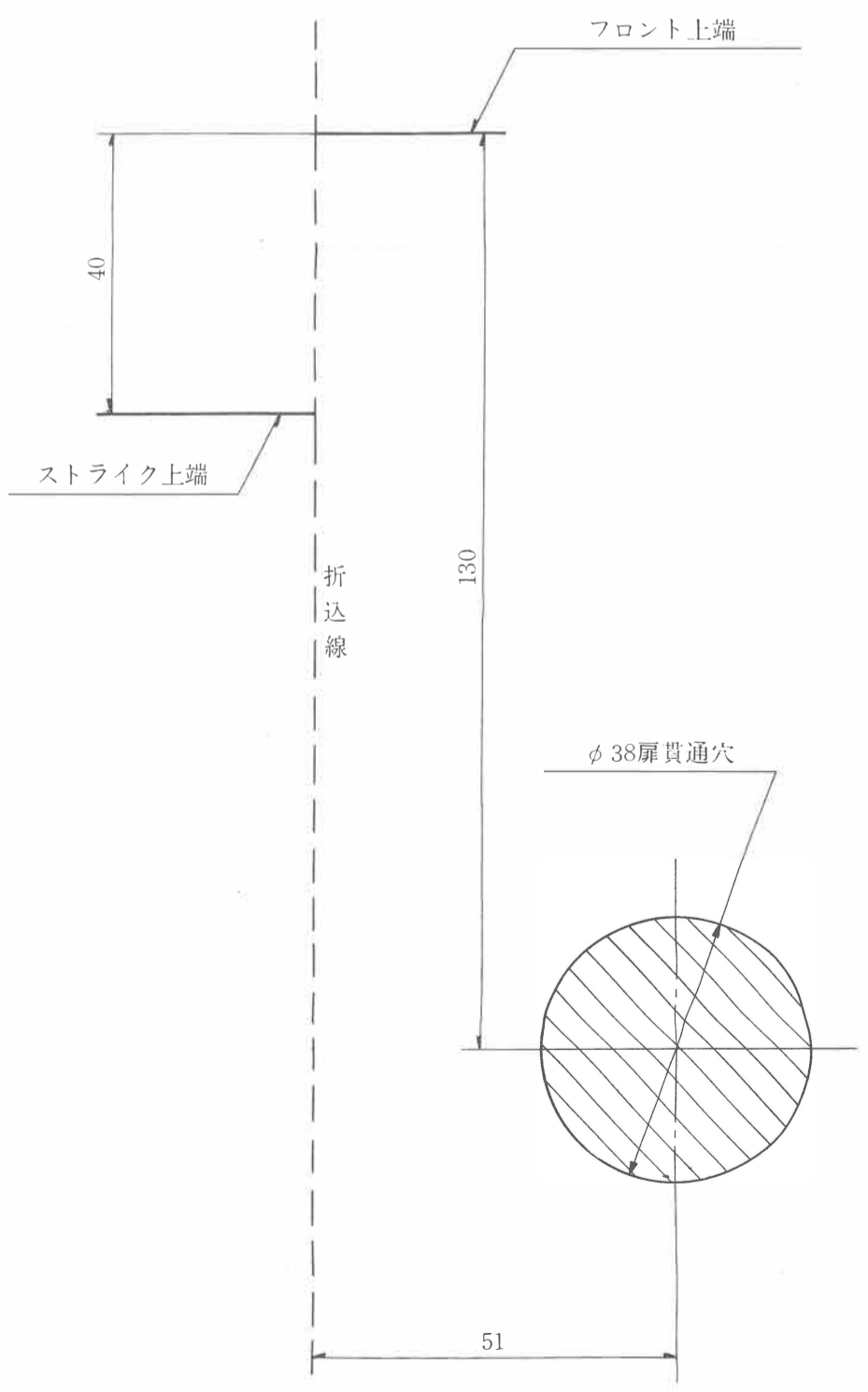
※扉を開けたままサムターンツマミを操作しないでください(扉に傷がつきます)

3. シリンダーユニットのリングを反時計回りに回しきってゆるめてください。
4. 扉外側よりシリンダーユニットの突起部をケース角穴に合せて挿入し、扉内側よりサムターン座裏板と取付ネジにて軽く取り付けてください。(この時シリンダーユニットのMIWAマークが上になる様取り付けてください。又ネジを強く締めすぎ、ケースの中心が振れない様注意してください。)

(注意)
シリンダーユニットを取り付ける場合に、本締り錠(TE)用のサムターン座でビス止めしてしまいますと不正解錠されますので注意してください。
又、カギは抜いた状態でシリンダーユニットを取り付けて下さい。



切込型紙



5. シリンダーユニットのリングを扉面へ密着するまで締めてください。
6. 取付ネジを強く締めてください。
7. サムターン座のツマミを縦(垂直)にした状態でサムターン座裏板へねじ込んでください。(サムターン座はビス穴のないものです。)

(注意)
サムターン座をねじ込む場合は、座裏板とサムターン座のねじを合せ右方向へ回してください。
又この場合ツマミは縦(垂直)に保ちながら丸座のみを回してください。

